

政務活動費調査研究報告書

提出日 R5・10・31

事業名	市町村議会議員研修〔2日間コース〕 「議会改革を考える～先進事例に学ぶ住民参加・情報公開～」		
会派名	自民党・新政クラブ	報告者	西田恵美
参加者	西田恵美		
区分	☒ ①研修 ☐ ②視察 ☐ ③広聴 ☐ ④その他（ ）		

概要

実施日時 訪問先、会場 主催者等	日 時	訪問先、会場、主催者等
	令和5年10月23日（月） 13時～24日（火）15時	会場 全国市町村国際文化研修所 主催 JIAM
目的 （どのような課題を解決するためかなど）	議会改革を進めるための基礎的な事項等について学ぶ。 講義に加え先進事例や演習を通して、議会改革について理解し、それぞれの自治体議会改革について考える。	
内 容	地方議会の展望 「議会改革度調査」から見る地方議会 住民参加・情報公開を進める取組 各議会における今後の議会改革推進の検討	
成果等 （市に活かせること等）	2日に渡る研修で多くの議会改革の先進事例に触れることができた。議会改革のトップランナーと呼ばれる奥州市議会が実施するワールドカフェによる市民参画、「見える化」の活動、「政策立案等に関するガイドライン」策定等の手法は今後議会改革に向けて機運が高まる本市議会でも大いに参考になると考える。ワークショップを通じて議会広報のあり方について他自治体の議員と活発な意見交換ができ、新たな気づきを得ることもできた。学びを活かし、市民に開かれた分かりやすい議会となるよう取り組んでいきたい。	
事業費	35,927 円 （①研修費 7,550 円、②旅費 27,992 円 ③振込手数料 385 円）	

※訪問先が2カ所以上の場合は行程表を添付すること

政務活動費調査研究報告書

提出日 R5・11・14

事業名	市町村議会議員研修 [3日間コース] 第2回「1年目議員のために」		
会派名	自民党・新政クラブ	報告者	西田恵美
参加者	西田恵美		
区分	☒ ①研修 ☐ ②視察 ☐ ③広聴 ☐ ④その他 ()		

概要

実施日時 訪問先、会場 主催者等	日 時	訪問先、会場、主催者等
	令和5年11月8日(水)13:00 ～11月10日(金)12:00	会場 全国市町村国際文化研修所 主催 JIAM
目的 どのような課題を解決するためかなど	地方議員として期待される役割を十分に果たすため、地方自治制度などの理解に加え、議員としての職責や留意すべきこと等について学ぶ。議員としての責任や役割について考え、今後の議員活動を支えるための基礎力を身につける。	
内 容	地方自治制度と地方議会（静岡県立大学経営情報学部 教授） 議会と議員（全国市議会議長会企画議事部 法制主幹 氏） 議員の身分と職責（全国市議会議長会企画議事部 法制主幹 氏） 地方議会の活性化と議員の役割（明治大学政治経済学部 教授）	
成果等 市に活かせること等	地方自治制度、議会、議員の基本的事項について学びを深めることができた。特に、議会の活性化は地域住民福祉の充実と表裏一体であることから、今後の大和市議会のあり方を考えるにあたり大きなヒントとなった。 初当選後1年未満の議員を対象とした研修で、全国の市町村議会から志の高い新人議員約100名が一堂に会した。ワークショップ等を通じて良いネットワークを作ることができた。継続して積極的な情報交換をすることで大和市に還元していきたい。	
事業費	39,962 円 (①研修費 10,200 円、②旅費 28,992 円 ③振込手数料 770 円)	

※訪問先が2カ所以上の場合は行程表を添付すること

政務活動費調査研究報告書

提出日 5・11・16

事業名	板橋区版放課後対策事業「あいっす」視察		
会派名	自民党・新政クラブ	報告者	中村一夫
参加者	中村一夫 西田恵美		
区分	☐ ①研修 ☒ ②視察 ☐ ③広聴 ☐ ④その他()		

概要

実施日時 訪問先、会場 主催者等	日時	訪問先、会場、主催者等
	① 11/15 15時~16時	志村坂下小学校「あいっす」
	②	
	③	
目的 (どのような課題を解決するためかなど)	別紙	
内容	別紙	
成果等 (市に活かせること等)	別紙	
事業費	4,268 円 (旅費 188円 土産 1,080円)	

※訪問先が2カ所以上の場合は行程表を添付すること

○ 板橋区版放課後対策事業「あいキッズ」視察。

「あいキッズ」は区内の小学生を対象に、授業終了後、学校内で楽しく安全に過ごすことができる放課後の居場所を提供する事業です。目的としては以下の三つです。

- (1) 児童の放課後の安心・安全な居場所の実現
- (2) 児童の放課後の活動と交流を通じた健全育成プログラムの実施
- (3) 保護者の仕事と子育ての両立支援

本市でも児童に対する放課後の事業としては、(1) 放課後児童クラブ (2) 放課後教室 (3) 放課後寺子屋の三事業が実施されていますが、「あいキッズ」事業は、本市の (1) 放課後児童クラブと (2) 放課後教室が一体となった事業と考えて良いと思います。

ただ、最も異なる点は、全てを教育委員会の事業として行っている点です。「あいキッズ」事業は、学校内で実施されていますから、教育委員会の事業として実施していることは極めて自然なことと思います。

一方、本市の場合、放課後児童クラブと放課後教室はこども部（市長部局）で、放課後寺子屋は教育委員会の事業です。

そして、何よりも「場所」が学校ですから、放課後児童クラブも放課後教室も学校の施設を「使わせてもらっている」といった感じで、学校の方も「施設を貸してあげている」といった感覚で、教育委員会（学校）とこども部との連携は大きな課題となっています。

「あいキッズ」事業は、学校の協力ということで多少課題はあったようですが、そもそも、学校も「あいキッズ」も教育委員会が所管する事業であることから、特に大きな問題もなく実施できているようでした。

教育委員会と最も連携できている「放課後対策事業」として紹介されていますが、そもそも、「連携」というか教育委員会の事業であるということが大きいです。

本市の場合、放課後児童クラブと放課後教室はこども部（市長部局）、放課後寺子屋は教育委員会。そして、場所は学校（教育委員会）と連携が取りにくい事業形態になっています。

す。ちなみに議会の担当委員会も放課後児童クラブと放課後教室は厚生常任委員会、放課後寺子屋は文教市民経済常任委員会と異なっています。

放課後事業がスムーズに行われるためにも、所管の問題は再考すべきだと改めて感じました。

また、利用料金についても、無料で利用できる事業と有料の事業が細かく分かれていて必要に応じて多くの児童が利用できる事業になっていることも参考になりました。

本市は、利用料金の内「育成料」については生活保護家庭等の減免がありますが、副食費（おやつ代）は減免されません。「あいキッズ」事業では生活保護世帯は副食費も含めて免除されています。この件についてはさらに研究したいと思います。

全体として大変参考になる視察でした。

今後の大和市政に役立てたいと思います

政務活動費調査研究報告書

提出日 R6・2・16

事業名	先進市視察調査（徳島県三好市） 給食費無償化について		
会派名	自民党・新政クラブ	報告者	古木邦明
参加者	井上貢、青木正始、町田浩文、古木邦明		
区分	☐ ①研修 ☒ ②視察 ☐ ③広聴 ☐ ④その他（ ）		

概要

実施日時 訪問先、会場 主催者等	日 時	訪問先、会場、主催者等
	① 2月7日 13時30分から15時まで	三好市役所 三好市教育委員会学校教育課
目的 （どのような課題を解決するためかなど）	2月7日 徳島県三好市 給食費無償化政策は、地方自治体において教育格差の解消や子供たちの健康増進を図る重要な政策課題とされている。大和市でも同様の政策を模索している中、三好市では既に給食費無償化が実施されており、その取り組みを参考とすることが有益であると判断したため、視察を実施しました。	
内容	政策の背景と目的や、事業実施までの経緯についてから、実施方法及び手続き、実施後の結果及び効果、課題や改善点などについて伺った。 市町村合併が続いていた三好市であるが、将来の子どもたちの心身の健康につながる学校給食費を社会保障であると考え、市全体で負担するという考えから、平成29年7月に2期目の再選を果たした市長の公約として、子育て環境の充実策として学校給食の無償化を打ち出したのがきっかけだった。	
成果等 （市に活かせること等）	給食センターの給食事務の軽減（世帯への夜間の電話連絡や、関係書類の送付、家庭訪問などの徴収業務が軽減）が図られた。しかし、毎年度財政負担が発生。財源の確保が一番の問題であり、三好市では、給食センターの統廃合や、無償化に合わせて、三好市学校給食センターの調理・配送業務を民営化した。仮に財源問題がクリアできたとしても、学校事務の一部と言うことでなく、議会も含めた市の意志として、学校給食の公会計化（特別会計）が前提となるとのこと。さらに、無償化によって保護者に不公平感を与えないための周知が必要とのこと。	
事業費	246,697 円 （旅費・手土産代・降雪による航空機キャンセル手数料）	

※訪問先が2カ所以上の場合は行程表を添付すること

政務活動費調査研究報告書

提出日 R6・2・16

事業名	先進市視察調査（愛媛県松山市）		
会派名	自民党・新政クラブ	報告者	青木正始
参加者	井上貢 古木邦明 町田浩文 青木正始		
区分	☐ ①研修 ☒ ②視察 ☐ ③広聴 ☐ ④その他（ ）		

概要

実施日時 訪問先、会場 主催者等	日 時	訪問先、会場、主催者等
	①2月8日 13時15分から15時まで	松山市役所 松山市消防局地域消防推進課
目的 （どのような課題を解決するためかなど）	2月8日「松山市消防団管理事業について」 消防団の事務管理、大災害に対する備えとして消防団員の補充率の向上に対する取り組みと様々な市民参加の可能性を検討し、本市の防災対策の一層の強化を探る	
内 容	消防団員の補充率拡大への取り組み 消防団員の活動内容 機能別消防団員の確保 情報収集の迅速化 災害への対応	
成果等 （市に活かせること等）	消防団員の確保及び大規模災害発災時にどのように対応するのか。 正確な情報の収集と災害時の迅速な対応がもとめられる中、大和市においてどのようなことができるのか考え直す機会を得ることができた。視察研修で得た情報を活用して本市の防災対策について政策提案していきたい。	
事業費	（1頁目を参照） 円	

※訪問先が2カ所以上の場合は行程表を添付すること

行政視察 行程表 (自民党・新クラブ)

月 日	行 程	宿 泊 地
2月7日 (水)	鶴間駅<小田急線>相模大野駅<小田急線>町田駅<JR横浜線>新横浜駅<JR新幹線>岡山駅<JR特急>阿波池田駅 6:55 7:03 7:04 7:06 7:14 7:36 7:48 10:47 11:05 12:33 13:30~15:00 (昼食及び移動)<徒歩>三好市役所(視察)<徒歩>阿波池田駅<JR土讃線>琴平駅<JR土讃線>多度津駅 16:30 16:45 17:33 17:47 18:05 しおかぜ21号 <JR特急>JR松山駅<徒歩>宿泊先 18:26 20:28	ターミナルホテル 松山 〒790-0066 愛媛県松山市 宮田町9-1 TEL 089-947-5388 FAX 089-947-6457
2月8日 (木)	13:30~15:30 宿泊先<徒歩>(昼食)<徒歩>JR松山駅前駅<伊予鉄道市内線>市役所前駅<徒歩>松山市役所(視察)<徒歩> 12:56 13:05 13:15 15:40 しおかぜ26号 のぞみ58号 市役所前駅<伊予鉄道市内線>JR松山駅前駅<徒歩>JR松山駅<JR特急>岡山駅<JR新幹線>新横浜駅 15:44 15:53 16:00 16:27 19:11 19:42 22:38 23:03 <相鉄線>大和駅<小田急線>鶴間駅 23:31 23:37 23:39	※松山市役所 別館1階の入口 で先方市様待機 しています。
視察先情報 ・調査事項	○徳島県三好市：(人口：24,115人 面積：721.42平方km 人口密度：33.4人/平方km) ・給食費無償化について ○愛媛県松山市：(人口：507,211人 面積：429.35平方km 人口密度：1,181.3人/平方km) ・消防団管理事務について	神奈川県大和市 議会事務局 議事係 担当 保田(やすだ) TEL 046-260-5503 FAX 046-262-2421

★当日連絡先：町田 浩文議員(携帯：)